



笑顔いっぱい いのちかがやけ 花園の子

小樽市立花園小学校
学校だより No. 11
令和6年1月19日

25-5233
Fax 25-5234

新たな気持ちでスタートを切りましょう

教頭 濱谷 武司

新年あけましておめでとうございます。新年早々、石川県での地震や航空機の事故により、多くの方々が被害を受けられました。心よりお見舞い申し上げます。このような災害が起こると、いかに備えが大切かを痛感します。「備えあれば憂いなし」という言葉がありますが、今一度、私たちができる備えを見直し、自分事として捉え、子供たちとともに安心安全な学校生活を送れるよう、校長先生の指導の下、教職員一丸となって学校経営に努めてまいります。

本校では、昨年来、子供たちには自己肯定感を高めるような教育を心がけています。自己肯定感が高い子供たちは、自分自身を肯定し、自信をもって物事に取り組むことができます。そこで、本年も、子供たちが自己肯定感を高め、自分自身を信じ、自分らしい人生を歩んでいけるよう、子供たちを支えていきたいと考えておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

さて、ご家庭では新年を迎え、何か目標を立てましたか。まだと言う方もいるかもしれません。新年を一つの節目として、自分を成長させるために目標を作つてもいいのではないかでしょうか。目標とは、問題を解決していく段階的なゴールであり、その目標をクリアした先にある最終到達点が目的です。

例えば、私自身に置き換えて話しますと、「へえー、なんだ。おもしろそう！！」などワクワクする気持ちを得たい。自分の知らないことをもっとたくさん知ってみたい。」という目的があります。そこで、その目的を達成するため、今年は年間30冊読書をするという目標を立てました。実は、昨年の結果は26冊でした。。。読書をすることは、色々な考え方や知識に触れる機会が増え、日常生活だけでは得られない価値観を知る絶好の機会になると思います。私は、この5年間欠かさず読んでいる本があります。大前研一さんの「日本の論点」です。日本や世界の情勢を復習することが、年末の恒例行事になっています。この方は、こう考えているのか。納得できる。あれ、そうなのかな？と批判的に読む部分もあり、さらに、その内容を別な本や今ではネットなどで深く掘り下げ、色々な考え方方に触れて楽しんでいます。

校長先生も、2学期の終業式の時に本の話をしていました。ぜひ、ご家庭でも、お子さんと話し合う機会をもち、目標を立て新たな気持ちでスタートを切りましょう。

冬季学習会に延べ130名参加

冬休み中の12月26日(火)・27日(水)の2日間、冬季学習会を実施し、2日間で延べ130名の児童が登校し、学習しました。高校生や大学生のサポートを受けながら、冬休み中の宿題やプリントの問題に集中して取り組みました。

ボランティアの大学生には、花園小の卒業生や今年度の教育実習生も参加していただきました。



学校力総合実践事業の一環で 科学教室を実施！！



本事業の小学校高学年の専科授業のつながりで、西陵中学校から理科教諭と文化部の中学生が、昨年夏に総合博物館で実施した「科学の祭典」の内容を本校でも12月26日(火)に実施していただきました。本校の1~6年生48名が参加し、空気砲やバスボムづくりに挑戦しました。

「いのちの日の集会」 今年は1月26日(金)に実施します

本校にとっては、特別な日です。平成12年1月27日に本校1年生が、グリーンロードで除雪車の雪に埋もれ尊い命を失いました。

本校では、「いのちの日」として教育課程に位置づけ、全校児童が命の尊さについて考える日としています。

新入学児童 体験入学・保護者説明会

2月7日(水) 14:00~14:40予定(受付13:40~)

※1~3年生は4時間授業(給食あり)

- 場所:集合・保護者説明会～花園小体育館、体験入学～2階 図書館・視聴覚室
- 体験入学では、簡単な体験学習をする予定です。
- 4月入学予定の児童は、1学級編成の予定です。(1月現在)

※ご不明な点やご心配な点がございましたら本校教頭までお問い合わせください。

冬季間用務員さん



よろしくお願いします

3学期のはじめから3月までの冬季間、用務員さんが1名増員となりました。

昨年度に引き続き、佐藤 壽松(さとう としまつ)さんという方が新しい用務員さんです。どうぞよろしくお願いします。

